



2025 「ペアレント・プログラム」 in 小郡幼稚園 11月14日

～第5回 ギリギリセーフをきわめる！～ より

「デンジャラス・〇〇」を探そう

デンジャラスとは「危険な」といった意味です。知らず知らずのうちにバランスをとっている行動（対処行動）を更に見つけていくために、「困ったところ」の状況をよく見るという考え方を学びました。

「困ったところ」が起こりやすい状況をはっきりさせていくと、そうではない状況の中でギリギリセーフ行動（対処行動）が見つけやすくなります。

時 間（デンジャラス・タイム）

場 所（デンジャラス・ゾーン）

相 手（デンジャラス・パーソン）

課 題（デンジャラス・タスク）

「デンジャラス・〇〇」をはっきりさせ、そうではない時について考えました



参加者から出された自分や子どもの「困ったところ」の状況と、そうでない時に見つけたギリギリセーフ行動（対処行動）

困ったところ	ギリギリセーフ行動（対処行動）
無気力になることがある 時間	→ 休日は活動的になれる
おもちゃを独占する 相手	→ 気の合う友達とは仲良く遊ぶ
モヤモヤを消化できない 課題	→ 誰かに聞いてもらうと落ち着く
お店で走り出す 場所	→ 「手をつなごう」と言われるとつなぐ

子どもの「デンジャラス・〇〇」を支えているものは？

これは、周りの大人の「いいところ」「努力しているところ」です（＾＾）

子どもは、ギリギリセーフ行動が起こりにくい場合でも何とか生活できています。それは、周りの大人が環境を整えているからなのです。



* 第5回を終えて

講座も5回目を迎え、参加者は現状把握表を深く見ていくことできています。参加者の現状把握表には、「困ったところ」から「これぐらいは出来ていた」「や」「こういう時は出来ている」などの多くの気づきからたくさんの対処行動が記入されていました。行動を深く見ていくとによって、ほめるポイントが更に増え、自分が子どもに対して様々な環境づくりを頑張っていることにも改めて気づくことができました。

